

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）				
地区名	主要地方道 <small>とよはしのりもと</small> 豊橋乗本線				
事業箇所	<small>とよはししかもちょう</small> 豊橋市賀茂町				
事業のあらまし	本路線は、 <small>とよはしし</small> 豊橋市中心街から <small>とよかわし</small> 豊川市を経由し、 <small>しんしろし</small> 新城市へ抜ける幹線道路である。当路線は交通量も多いことから、道路の西側に片側歩道の整備を進めており、当区間の南側は整備が完了しているが、歩道が繋がっておらず危険な状態にある。そのため、歩道設置することにより、歩行者の安全確保を図るものである。				
事業目標	【達成（主要）目標】 歩行者等の安全性確保 【副次目標】 （必要に応じて記載する）				
計画変更の推移		事前評価時 (2018年度)	再評価時 (2023年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2018年度～2019年度	2018年度～2025年度	用地取得難航による事業の長期化	
	事業費（億円）	0.7	0.7	-	
	経費内訳	工事費	0.5	0.5	-
		用補費	0.1	0.1	-
		その他	0.1	0.1	-
事業内容	歩道設置 L=600m	歩道設置 L=600m	事業期間の変更		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	【事前評価時の状況】 当該路線の南側は歩道が整備されているが、北側は歩道が整備されておらず、連続していない状態である。近隣には小学校もあり、安全な通行空間の確保が必要。 【再評価時の状況】 現状においても、当該路線の北側は歩道が整備されておらず、連続していない状態であり、近隣には小学校もあるため、安全な通行空間の確保が必要 【変動要因の分析】 変動要因なし			
	判定	B	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。		

②事業の進捗状況及び見込み		<p>【理由】</p> <p>安全な通行空間の確保のため、事業の必要性がある。</p>																																																																													
	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2018~2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td style="text-align: center;">←→</td> <td style="text-align: center;">←→</td> <td></td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td style="text-align: center;">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">←→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0%</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> <td style="text-align: center;">0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0%</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0%</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> <td style="text-align: center;">0%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0%</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0%</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <p>部分供用済の区間なし。</p>			2018~2023	2024	2025	合計	工種区分	調査・設計	←→	←→		/	用地補償		←→		工事			←→	事業費 (億円)	当初計画	0.7	/		0.7	実績	0.0	/		0.0	今回計画	0.0	0.2	0.5	0.7		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.6	0.0	0%	0.6	0%	事業費(億円)	0.7	0.0	0%	0.7	0%	工事費	0.5	0.0	0%	0.5	0%	用補費	0.1	0.0	0%	0.1	0%	その他	0.1	0.0	0%	0.1	0%
			2018~2023	2024	2025	合計																																																																									
	工種区分	調査・設計	←→	←→		/																																																																									
用地補償			←→																																																																												
工事				←→																																																																											
事業費 (億円)	当初計画	0.7	/		0.7																																																																										
	実績	0.0	/		0.0																																																																										
	今回計画	0.0	0.2	0.5	0.7																																																																										
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																											
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																										
延長(km)	0.6	0.0	0%	0.6	0%																																																																										
事業費(億円)	0.7	0.0	0%	0.7	0%																																																																										
工事費	0.5	0.0	0%	0.5	0%																																																																										
用補費	0.1	0.0	0%	0.1	0%																																																																										
その他	0.1	0.0	0%	0.1	0%																																																																										
2) 未着手又は長期化の理由	<p>用地交渉に時間を要したため、完了年度を2025年度までに延伸する。</p>																																																																														
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>地元協力を得られており、今後の阻害要因なし。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>用地取得を進め、2025年度には完了する見込みである。</p>																																																																														
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○ これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】</p> <p>今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</p>																																																																														

Ⅲ 対応方針		
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>-</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>事業実施前後の歩行者等の安全性の変化</p>		